



ひ え だ

神戸市立稗田小学校
11月号
令和4年10月31日

「うた」は時を超える



先日、学校へ1本の電話がかかってきました。

昭和20年稗田小学校を卒業した今年90歳になる方でした。ふとした時に、小学校の校歌を思い出し、「今も変わっていないだろうか、校歌が聞きたい」と当時を懐かしく思い、電話をかけてきたそうです。その後、学校へも訪ねてこられて、歌詞や楽譜を見ずに校歌を歌って聞かせてくれました。校歌を歌うと当時の情景が思い浮かぶそうです。その当時は、戦争中だったこともあり、運動場を畑にしたことや5、6年生の時に、山に行って薪を調達したこと、そして先生がとても厳しかったことなどお話になりました。最後に運動場をご覧になって当時を振り返り、帰られました。その時に「うた」は、歌った時の当時の様子やその時の気持ちを一緒に閉じ込めたタイムカプセルのようなものだと感じました。

さて、今年の音楽会は、3年ぶりに「うた」を歌います。ただ新型コロナウイルス感染症の感染対策として、歌うときは、マスクは付けないといけない、距離はとらないといけないなど制限があります。そんな中ですが、子供達は、一生懸命練習に励んでいます。大きな声は出せませんが、みんなで声をそろえて歌う喜びを感じながら、今できる最高のパフォーマンスを見せてくれることを期待しています。今年の「うた」の歌詞には、「あきらめない」「ありがとう」「おもいきりやろう」「ささえてあげるよ」「君は一人じゃない」「僕らはひとつ」など、各学年の思いや願いが込められています。そして6年生の斉唱「みえない翼」の歌詞「音楽という翼をかりて いつの日か 思い出さだろう この時を」にあるように、子供達が大人になって聞いたとき、小学校時代に頑張ったことをメロディーとともに思い出してほしいと思います。

今も、職員室には、様々な音色や歌声が聞こえてきています。

教頭 谷後 栄一

【指定学校の変更について】

神戸市では、住所地により定められた校区の小学校・中学校(指定学校)に通学していただいています。しかし、相当な理由がある場合は、指定学校の変更ができる場合があります(例えば、「年末に隣の校区に転居するが、3月に卒業予定なので、今の学校で卒業したい。」など)。

指定学校の変更を希望される場合は、学校へご相談ください。なお、指定学校に関する詳しい基準や手続きについては、神戸市ホームページに掲載しています。

※神戸市ホームページ

<https://www.city.kobe.lg.jp/a80876/kosodate/gakko/school/area/kouku/index.html>
または、右記二次元コードから、ご参照ください。

